

学校目標 純朴にしてたくましい子ども

令和6年度
学校だより No.10

北山っ子

茅野市立北山小学校
令和7年2月25日(火)
校長 宮坂 哲生

2学期に実施した、学校評価アンケートの集計結果をご報告します。ご協力、ありがとうございました。

《保護者アンケート集計結果》

※あてはまるところに○をつけてください。(回答数 4年度104、5年度93、6年度80)		(%)				
質 問 項 目			1	2	3	4
1	お子さんは、学校生活に明るく元気よく取り組んでいる。	6年度	65	35	0	0
		5年度	67	31	2	0
		4年度	70	26	4	0
2	お子さんは、進んで学習に取り組み、分かる楽しさを感じている。	6年度	41	44	13	2
		5年度	45	46	8	1
		4年度	42	45	12	1
3	お子さんは、友だちの気持ちを考え、関わり合い支え合っている。	6年度	50	48	2	0
		5年度	59	37	4	0
		4年度	62	36	2	0
4	お子さんは、やるべき事に向き合い、粘り強く取り組んでいる。	6年度	35	51	14	0
		5年度	34	46	20	0
		4年度	39	46	13	2
5	学校全体の雰囲気は活気があり、お子さんにとって楽しい学校となっている。	6年度	50	48	2	0
		5年度	63	34	3	0
		4年度	58	40	2	0
6	学校の子どもの関係は、友達と仲良く共に伸びようとする関係になっている。	6年度	48	50	2	0
		5年度	50	47	3	0
		4年度	57	39	4	0
7	教師は、子どもが成長できるように適切に支えている。	6年度	61	34	4	1
		5年度	71	23	5	1
		4年度	73	23	3	1
8	学校は、お子さんの健康や安全についてじゅうぶん配慮している。	6年度	69	30	1	0
		5年度	76	19	5	0
		4年度	69	29	2	0
9	お子さんには、北山の人、ものから学び、地域の良さを感じている。	6年度	63	26	11	0
		5年度	60	33	7	0
		4年度	56	40	4	0
10	お子さんには、自分から気持ちの良いあいさつをする習慣が身についている。	6年度	36	51	13	0
		5年度	26	55	19	0
		4年度	34	44	20	2
11	お子さんには、本に親しみ進んで読書しようとする習慣が身についている。	6年度	28	39	30	3
		5年度	32	34	29	5
		4年度	41	33	22	5
12	お子さんは、学校職員から体罰やハラスメントを受けたと知っている。		はい 0%		いいえ 100%	

《保護者アンケート考察》

◎全体的な傾向として、概ね肯定的評価をいただいています。「A:そう思う」と「B:だいたいそう思う」の%数値を合わせると、各項目において昨年度並みとなっています。一方でそれぞれの項目の数値を具体的にみていくと、「だいたいそう思う」が「そう思う」を上回る項目、「あまりそう思わない」が増加している項目がみられます。こうした項目につきましては、評価の向上につながるよう、以下のように職員間で共通理解を図ります。

◇学習面においては、子どもたち自身が「学びたい」と感じる課題・一人一人に適切な課題を提示したり、友だちと関わり合って課題を解決する等、追究の場面を工夫したりすることで、粘り強く物事に取り組むようこびを育んでいきます。

◇「あいさつ」と「読書」に関しては、他の項目よりも低い数値となりました。

①「あいさつ」は、児童会活動を中心にあいさつ運動を進めてきました。学校に来たお客様からは「北山の子のあいさつはいいですね」と、お褒めの言葉をいただいています。あいさつのよさに子どもたちが気づくことができるよう、あいさつの輪が広がっていくよう、引き続き児童会を中心に取り組みを進めていきます。一方で子どもたちの繊細な心に寄り添ったとき、いつでも“自ら気持ちのよいあいさつ”や“元気にあいさつ”ができるとは限りません。そうしたときにはご家庭でも無理をさせずに子どもたちの心に寄り添っていただきますようお願いいたします。

②「読書」は茅野市が教育の柱としている活動です。学校では毎朝、読書の時間を10分間設けて「本の世界に浸る」取り組みや、図書館を活用する学習に取り組んでいます。調べる学習や教師・友だちからの本の紹介等を通して、さらに本の世界が深まるよう支援していきます。ご家庭においても「家庭読書の日」を活用し、本を通してお子さんと向き合っていただけでしたら幸いです。



《児童アンケートの集計結果》

※あてはまるところに○をつけてください。(回答は、%表記) A: と思う B: だいたいと思う C: あまりそう思わない D: そう思わない						
	質 問 項 目	年度	A	B	C	D
1	学校は楽しい。	6年度	52.59	37.93	8	1
		5年度	62	28	8	2
		4年度	66	27	4	3
		6年度	38	48	13	1
2	大きな声で、はっきりとあいさつをしている。	5年度	48	44	6	2
		4年度	45	43	10	2
		6年度	47	47	6	0
		5年度	62	33	3	2
3	チャイムや放送で席に着いている。	4年度	51	40	4	1
		6年度	49	38	10	3
		5年度	54	35	6	5
		4年度	49	30	9	6
4	授業の中で勉強がわかって楽しい。	6年度	69	28	2	1
		5年度	74	23	2	1
		4年度	74	16	4	1
		6年度	62	31	7	0
5	友達と一緒に活動したり、話し合ったりすることは楽しい。	5年度	73	23	2	2
		4年度	64	27	5	3
		6年度	53	44	3	0
		5年度	61	36	2	1
6	挑戦してできるようになったり、知らないことを自分で調べてわかるようになったりすることは楽しい。	4年度	57	39	4	0
		6年度	57	29	9	5
		5年度	51	28	9	12
		4年度	52	29	7	12
7	学校生活の約束(ルール)を守れている。	6年度	60	31	6	3
		5年度	62	20	9	9
		4年度	68	23	7	2
		6年度	63	28	6	3
8	学校生活で、いやな思いをしていない。	5年度	61	32	5	2
		4年度	70	21	5	3
		6年度	54	35	10	1
		5年度	60	34	4	2
9	学校生活で、いやな思いをさせていない。	4年度	59	30	8	3
		6年度	63	30	6	1
		5年度	61	35	3	1
		4年度	62	31	7	0
10	すすんで読書をしている。	6年度	70	24	5	1
		5年度	75	20	3	2
		4年度	77	16	5	2
		6年度	54	34	10	2
11	ドリルに集中して取り組んでいる。(漢字練習、計算練習)	5年度	70	26	4	0
		4年度	58	34	6	2
		6年度	51	45	4	0
		5年度	57	36	5	2
12	清掃では時間いっぱい仕事を見つけて取り組んでいる。					
13	学校行事や学年行事に楽しく参加できた。					
14	地域の人に教えてもらったり、地域のことを学んだりすることは、楽しい。					
15	ふわふわ言葉(優しい言葉・丁寧な言葉)をたくさんかいてあげることができた。					
16	4月から今日まで、先生から大声で怒鳴られたり、体罰やいやがらせを受けたりした。					
		はい 2.6%		いいえ 97.4%		

《児童アンケートの考察》

- ◇各項目において「と思う・だいたいと思う」を合計すると例年並みの数値となっています。おおむね「児童が充実した学校生活を送っている」と捉えることができる一方、今年度の傾向として多くの項目で「だいたいと思う」の数値が増加し、「と思う」の数値が減少している点については『学校の取り組み』を改めて足下から見つめ直していくべき課題です。「子どもたち一人一人の心に丁寧に寄り添っていくこと」を改めて全職員で確認し、一つ一つの教育活動に真摯に取り組んでいきます。
- ◇「地域の人に教えてもらったり、地域のことを学んだりすることは、楽しい」の項目で「そう思わない」と回答した児童の割合が増加しました。「地域と共にある学校」として、来年度も「地域を知る」「地域を学ぶ」取り組みを大切にする一方、教師からの「押しつけの学び」ではなく、子どもたちの中から「好き」や「楽しい」、「なぜ?」「もっと知りたい!」という願いが湧いてくる学びの工夫をしていきます。
- ◇「学校生活でいやな思いをしていない」「学校生活でいやな思いをさせていない」の項目について、今年度は「思いやりのある子ども(相手意識)」を『育みたい子どもの姿』の重点として据え、職員一丸となって取り組んできました。どちらの項目も「そう思わない」の数値が減少していることはうれしい成果です。子どもたちがより「と思う・だいたいと思う」と感じることができるよう、学校全体で「優しい言葉づかい・丁寧な言葉づかい」の取り組みをさらに進めたり、教師側から積極的に声をかけ、「悩みや困っていること」に対して気軽に話し合える雰囲気をつくったりしていきます。
- ◇「4月から今日まで、先生から大声で怒鳴られたり、体罰やいやがらせを受けたりした」の項目では3名の児童が「はい」と回答しました。それぞれに教頭が本人から丁寧に聞き取ったところ、体罰やいやがらせではなく「大きな声での指導があった」とのことでした。上の記述とも関連しますが、子どもたちだけでなく職員も「丁寧な言葉づかい」や「感情をコントロールして子どもたちと向き合うことができる」ように、職員間で注意をし合ったり、意識を高め合う声掛けを行ったりしていきます。

北山小学校の教育活動に関しまして、多様なご意見をいただきました。ありがとうございました。また、職員に対しては温かな励ましの言葉を多くいただきましたことに改めて感謝を申し上げます。いただきましたご意見に関しましては、個別に回答できるものは個別に回答をさせていただきました。地域や市教育委員会と検討の上で、対応可能なものにつきましては、手続きを踏まえて対応してまいります。PTAの皆様と協力して進めていく内容に関しましては、PTA常任委員会やPTA総会でお計りして進めていきます。

保護者の皆様、地域の皆様に支えられて北山小学校の教育活動は成り立っています。来年度も引き続き、「地域を知る」「地域を学ぶ」取り組みを大切にして、「北山を愛する子どもたち」を育ててまいります。皆様のお力をお借りする場面が多々あるかと思いますが、その際には、ぜひご協力をお願いいたします。お気づきの点がございましたら、いつでも学校にお知らせください。